

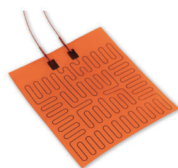
Company Profile

Mizuhocraft Co., Ltd.

ミズホクラフト株式会社



住所	〒468-0053 愛知県名古屋市天白区植田南1-118
電話番号	052-715-9590
Eメールアドレス	info@mizuhocraft.co.jp
ウェブサイトアドレス	http://www.mizuhocraft.co.jp
コンタクトパーソン名	代表取締役 伊藤聡一郎
カテゴリー	製造、修理、整備用特殊機材の開発、販売



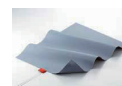
代表者名	伊藤聡一郎
資本金	1,000万円
設立日	2009年4月
主な取引先企業	ANAエアロサブライシステム、全日本空輸、 JALエンジニアリング、日本エアコミューター、 スカイマーク、朝日航洋、シンガポール航空エンジニアリング、 EGAT(台湾)、ボーイング(米)、三菱重工業、三菱航空機、 川崎重工業、SUBARU、新明和工業、JAXA、航空自衛隊、 高エネルギー加速器研究機構

企業の特徴・業務概要・行っているモノ作りの概要

航空宇宙産業向けヒーターブランケット・ヒーターマットの製造、販売
ホットボンダーの製造、販売
CFRPとGFRPコンポジット製品の製造および修理の際に使用する設備機器（加熱・真空・加圧に係る）の設計、開発、製造、販売

製品情報・取扱材料・対応サイズ・主要設備

ヒーターブランケット・ヒーターマット、ホットボンダー、ポリイミドヒーター、オートクレーブ、DVDドームシステム、ドレープデバイス、副資材等



専門・得意分野・自社の強み

補修修理の場面は、緊急性を要する。アジア圏において唯一Boeing社から認証を受けている高い技術力を持って、欧米の競合メーカーより時間的アドバンテージのあるアジア圏全域の航空宇宙産業界向けに短納期、高品質を実現していく自信がある。実際、アジア圏およびアメリカ、フランスのエアライン関連企業からも高い評価と実績を得ている。そのうえで、次世代を見据えたポテンシャルの高い技術によって開発した立体加熱技術を国内外の航空宇宙産業や関連産業に拡大していく。航空宇宙業界では、補修、修理の場面で欠かせない製品であるカーボンの製造・修理用治具製品を開発。

どのようなニーズに対応できるか希望する取引企業に関すること等

製造加工時、整備や点検時の整備機材として、特にCFRP やGFRP 補修用キットとして必須です。また顧客のニーズに対応した実現可能な製品を開発製造することができます。

拠点（事業所・工場）

■ 天白工場：愛知県名古屋市天白区植田南1-118